

≪春日部特別支援学校宮代分校の活性化・特色化方針≫

種別	知的障害	学部・学科	高等部（普通科）	R8.5.1 児童・生徒数	(男) 26 (女) 19	計 45
アクセス	東武スカイツリーライン 姫宮駅西口から徒歩8分（宮代高等学校内に設置されています）					
＜教育課程等＞						
<p>本校は1学年16名（2学級）、2学年16名（2学級）、3学年13名（2学級）で構成されています。本校の授業は、同じ校舎となる宮代高等学校と同じ時間設定で展開しております。卒業後の企業就労（障害者雇用）に結びつけていくために、職業の学習では食品加工、メンテナンス、農園芸、オフィスの内容を扱い、総合的に働く力を身に付けます。また、地域の協力のもと、職業体験（デュアルシステム）を実施し、1年次から職場での体験を積んでいます。教科学習や自立活動では、基礎的な力の定着や社会生活で必要とされる知識・技能を高め、生徒個々の課題や困難さの改善・克服につなげています。地域との連携も大切にし、宮代高等学校との交流や連携、本校の所在地である宮代町への貢献、共栄大学との共同支援事業など、生徒の様々な体験活動に取り組んでまいります。これらの多彩な活動を通して、学校目標の「可能性を広げ、協働する力と自ら行動する力を育む」を目指してまいります。</p>						
＜学校行事・部活動＞						
<p>≪学校行事≫</p> <p>【校外宿泊学習】1学年は7月に県立総合教育センター江南支所にて1泊2日の宿泊学習を行います。</p> <p>【修学旅行】2学年は10月に宮代高校と合同で2泊3日の修学旅行（沖縄方面）を実施します。</p> <p>【社会体験学習】各学年、2月に実施を予定しています。校外の公共施設で体験的活動を行います。</p> <p>【対面式】入学式後に分校生、宮代高校生徒が揃い、代表生徒が抱負を語ります。</p> <p>【避難訓練】宮代高校と合同で地震や火災を想定して、年2回実施しています。</p> <p>【非行防止講話】宮代高校の生徒と合同で複数回、薬物乱用防止、闇バイト防止などについて学びます。</p> <p>【本校交流会】春日部本校高等部の生徒と授業やレクなど通じて交流します。</p> <p>【体育祭】宮代高校の生徒と交流しながら、大縄跳び、綱引きなどの種目に取り組んでいます。</p> <p>【光輝祭】宮代高校と実施する文化祭です。宮代高校の生徒と交流し、パン販売などをします。</p> <p>【春輝祭】春日部本校の文化祭に参加します。本校の生徒と交流をします。</p> <p>【持久走大会】宮代高校の生徒と合同で持久走をします。渡良瀬遊水地で実施する予定です。</p> <p>【芸術鑑賞会】宮代高校の生徒と合同で伝統芸能や音楽、演劇などの芸術に触れていきます。</p> <p>【ゲートボール交流会】地域のゲートボール協会の方々と、宮代高校生徒会と分校1年生が交流します。</p> <p>≪部活動≫</p> <p>【運動部】陸上競技やサッカー、バスケットボールに取り組み、各競技の大会に出場します。</p> <p>【文化部】絵画や切り絵、書道や写真などに取り組んでいきます。</p>						
＜家庭・地域との連携＞						
<p>【保護者との情報共有】進路研修会（2～3回を予定）や授業参観、個別面談（年2回予定）、進路面談等を実施し、学校と家庭と共通理解や情報共有を図りながら連携しています。</p> <p>【宮代高校との交流及び共同学習】宮代高等学校内にあるため、入学式後の対面式や体育祭、文化祭、修学旅行など様々な行事で交流しながら学習を進めています。</p> <p>【宮代町との連携】「宮代町きれいなまちづくり支援事業」に参加し、授業の一環で近隣地域の環境美化活動に取り組んでいます。また、宮代町役場での農作物の販売などに取り組んでいます。</p> <p>【共栄大学との連携】ボランティア養成講座を実施し、学生ボランティアを受け入れ、大学生の特別支援教育の理解促進に繋げていきます。</p> <p>【センター的機能】相談がある高校に教員を派遣し、特別支援教育の情報提供や、個別の教育相談等に応じています。中学校等にも教員を派遣し、進路学習や保護者・教職員への情報提供もしております。</p>						
＜進路＞						
<p>開設5年目を迎え、昨年度は15名の卒業生のうち、14名が障害者雇用での就職、1名が福祉サービスや就労準備となりました。就職者は飲食、清掃、事務、小売、農業、倉庫内作業などの職種に就いています。埼玉県東部地域だけでなく、東京都内で就職する卒業生もいました。生徒それぞれの進路に向かって、「職業」の学習だけでなく、3年間のうち企業等での現場実習を5回以上実施し、自己理解を深め、就労に向かう力を高めます。また、保護者向け進路研修会を年間2～3回設けて、家庭と共通理解のもと、生徒に必要な指導助言ができるよう、学校全体で取り組んでいます。</p>						

春日部特別支援学校宮代分校 育成方針

【本校の教育目標】

- すすんで向かい、みんなと学ぶ
- 豊かな心と健やかな身体
- 社会とともに確かな自立

【目指す学校像】

児童生徒一人一人が豊かに成長・発達し、
保護者・地域とともに育つ学校

《分校教育目標》

可能性を広げ、協働する力と自ら行動する力を育む

可能性を広げる

【教科指導】

- 「国語」「数学」「社会」
- 「理科」「情報」「音楽」
- 「美術」「家庭」「職業」
- 「総合的な探求の時間」
- 「保健体育」「自立活動」

【職業教育】

- 【学年】
デュアルシステムでの職業体験
- 【学部】
・食品加工・接客
・ビルメンテナンス
・農業・オフィス作業

協働する力

- ・宮代高校との交流
- ・地域との交流
- ・デュアルシステム
- ・社会体験学習、宿泊学習等

行動する力(主体性)

- ・自立活動の充実
- ・部活動の実施
- ・学校行事や体験的活動の実施
- ・職場見学
- ・ICTを活用した授業の実施



就労
自己実現
未来の自分

交流・協働の活動

体験的、实际的な活動

基礎基本の習得・自立活動など

